

平成30年10月2日
四国地方整備局
香川河川国道事務所

おおちしろとり 国道11号 大内 白鳥バイパスの部分開通から

1箇月後の交通状況について

～バイパスに並行する通学路の安全性が向上～

7月16日（月）に部分開通した国道11号 大内 白鳥バイパス（東かがわ市西村～松崎間、延長1.2km）の開通1箇月後の交通状況についてお知らせします。

①通学路の安全性が向上

- 今回の部分開通により、並行する市道（通学路）を利用する交通量は約7割減少しました。
- 並行する市道を抜け道として利用する車両の減少により、通学時の安全性が向上しました。

②バイパスへの交通が転換

- 今回部分開通した区間の交通量は約4,000台/12時間でした。
- これまでに開通している区間は、部分開通後の交通量が約6割増加しました。
- 現道の交通量は約1割減少しました。

※今後も引き続き調査を行い、効果を検証していきます。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先（○は主な問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 香川河川国道事務所 電話 087-821-1561（代表）

道路副所長： 岡崎 和幸（内線）205

○道路調査課長： 和田 耕治（内線）451

① 国道11号大内白鳥バイパスの交通状況

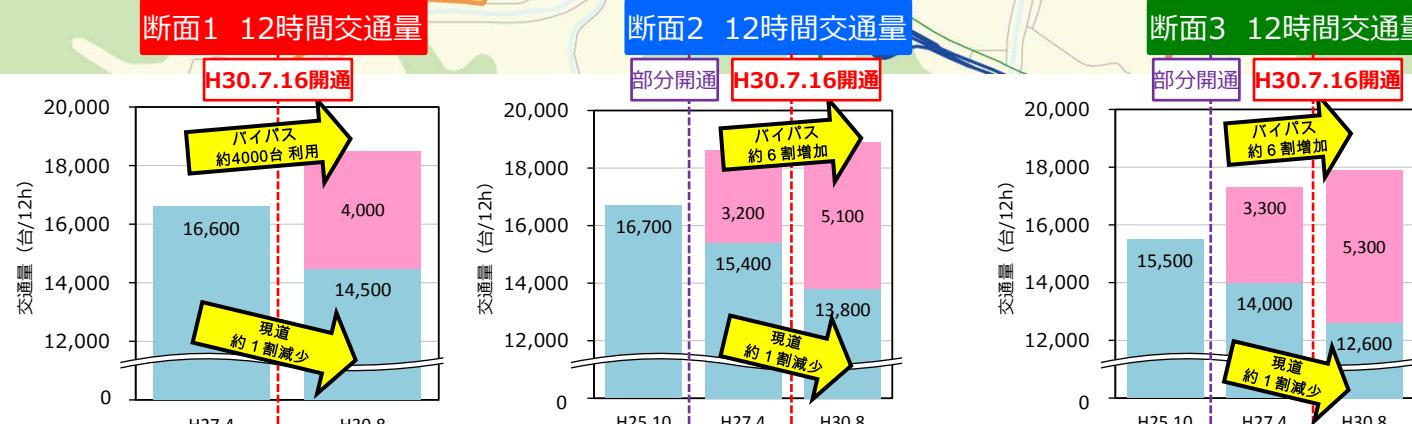
通学路の安全性が向上

- 今回の部分開通により、並行する市道（通学路）を利用する交通量は約7割減少しました。
- 並行する市道を抜け道として利用する車両の減少により、小中学生の通学時の安全性が向上しました。



バイパスへ交通が転換

- 今回部分開通した区間の交通量は約4,000台/12時間でした。
- これまでに開通している区間は、部分開通後の交通量が**約6割増加**しました。
- 現道の交通量は**約1割減少**しました。



● 主要渋滞箇所

■	現道交通量
■	バイパス交通量

資料) 国土交通省調べ
(7:00~19:00 12時間交通量)